



議員の

聞く

×

つ

な

ぐ

町の声

茶道サークル編

議会だよりを
読んだことが
ありますか？

はい
8人

町広報と同じ年
度ごとにつづ
てあります。

この際、言わせて！

- ・公民館跡地は、官民連携でよい活用をしてください。
- ・企業を誘致して、若者の雇用と町財政を豊かにしてほしいです。
- ・「地震に強い町」としてもっとPRをしてください。
- ・私たちを含め、これから年を取っていく人たちが安心して暮らせる町にしたい。
- ・商店街がもっと華やかになるように努力してください。
- ・リリックでの活動も視野に活動場所は未定ですが、商工祭等の町の行事で、日本の文化である茶道を楽しんでもらえるような取り組みをしたいです。

(原文のまま掲載しています)

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました

茶道・華道など日本の伝統的な文化には「道」がつきます。今回は、中央公民館で平成元年から30年間「茶道」のお稽古をしてきた「茶道サークル」の8人の皆さんを取材しました。

今までで一番印象に残っていること

- ・最初は、先生の指導を受け行なっていました。最初の10ヵ月間は生徒が多かったこともあり、歩き方と袱紗の扱い方でした。とても厳しかったです。
- ・夏休みに行なっている子ども茶道教室です。お茶をいただくだけでなく、自分でお茶を点てたこと。「和菓子がおいしい」と、とても喜んでくれたこと。
- ・商工祭と一緒に進んだ文化祭で、町民の皆さんにお茶を楽しんでもらったこと。



傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます (事前連絡は不要です)
役場3階にお越しください

次回定例会は
11月29日(木)~
開会は**10時**です



傍聴席の
定員は
40名

No.89
おがぎ
2018
秋号
9月定例会

No.89
小川町議会だより
平成30年9月定例会秋号
(11月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 松本修三

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 笠原規弘 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・井口亮一・高橋さゆり・島崎隆夫

編集後記

「one for all, all for one」好きな言葉の一つである。どんな組織においても必要なことではないだろうか。しかし、時には個がないがしろにされてしまうことが起きてしまう。組織の見直しや改善が必要な場合があるのも事実である。近年、また、今年も各地で震災や風水害が起きてしまっている。町は、発災時に重要な地域の組織づくりに力を注がなくてはいけない。今定例会では、平成29年度決算などを通じて防災への議論が進んだのではないだろうか。

(島崎隆夫)

